

新型コロナウイルス感染症拡大にかかる市民の皆様への

お願いについて〈市長コメント〉

政府は、8月2日から『緊急事態宣言』の対象地域に、埼玉、千葉、神奈川、大阪の4府県を追加したほか、北海道、石川、兵庫、京都、福岡の5道府県に、『まん延防止等重点措置』を適用し、引き続き感染防止対策の強化を図っているところですが、感染力が強い変異株への置き換わりが全国的に進んでおり、国内の感染者は連日1万人を超え、感染者が急増し、感染拡大に歯止めがかからない状況となっております。

宮城県内においては、『リバウンド防止徹底期間』における追加対策として、仙台市内全域の接待を伴う飲食店等に営業時間の短縮等を要請しておりますが、新規感染者は増加傾向にあり、本市の新規感染者についても連日確認され、予断を許さない状況が続いております。

現在、夏休み期間中ではありますが、これからお盆の時期を迎え、帰省により県をまたぐ移動や各種行事への参加など、人と人が接触する機会が増えるため、感染リスクが高まります。

市民の皆様におかれましては、すでにワクチンを接種した方であっても、マスクの着用や手洗い・手指消毒の徹底など、

基本的な感染防止対策に努めていただくとともに、夏休み中における都道府県をまたぐ旅行や帰省などの往来は自粛していただけるようお願いいたします。

市民一人ひとりが緊張感をもって、「感染しない、感染させない」ための行動をとっていただくことが、感染拡大を防ぐ重要な対策となります。

引き続き、市民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。